

第2回（1月19日）五位の池小学校 桜の木ワークショップ

関係者集合時間 14:00

授業時間 14:45-15:30

内容

- ・冬芽（ふゆめ）を観察して、枝を少し切ってみよう
 - ・土に空気を入れるため、穴を掘って竹筒を入れてみよう
- 春にきれいな花が咲くように、みんなの力で桜を元気にしてあげましょう！

準備物

(剪定用具)

剪定ばさみ×4

高枝切り鋏×2

ノコギリ×3

トップジン×1

(穴掘り)

穴掘りドリル手動×2

移植ごて(スコップ)×4

ドライバー数本

麻紐

竹割ナタ

槌

地下挿し棒（40cm）

竹×4-6本（直径6センチ以下、高さ40センチ以下）

(土)

堆肥 1袋 新湊川落ち葉堆肥

山中式土壌硬度計

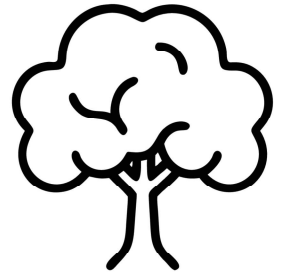
軍手予備

※準備物は、最低数を記載しています。各参加者の持参で増えても問題ありません。

参加予定スタッフ

樹木医 2名、全5名

五位の池小学校 みんなでまもる 桜の木ワークショップ概要



目的

五位の池小学校の校庭にある「60年桜」は、長いあいだみんなを見守ってきた木です。
この桜をこれからも元気に咲かせていくために、観察やお手入れを通して、
木のことや自然のことを楽しく学ぶワークショップを行います。
樹木医（じゅもくい）さんという“木のお医者さん”に教わりながら、
桜の様子を見たり、土を元気にする作業をしたりします。
春にきれいな花が咲くよう、みんなで桜を守り育てていきましょう。

実施概要

日時：第1回：11月17日（月） 第2回：1月19日（月）
時間：各回 14:45～15:30（6時間目）
対象：栽培委員会（5・6年生）
場所：校庭の桜エリア



活動内容

第1回（11月17日）

テーマ：桜をよく見てみよう！ ― 木の健康チェックとお手入れ体験 ―
秋の終わりごろ、桜の葉が落ちていく時期に、

「桜」がどんな様子をしているのか、じっくり観察します。

- 樹木医さんに教わりながら、枝・幹・根っこを観察
- 虫がいないか、傷んでいるところはないかをチェック
- みんなで少しだけ剪定（せんてい）や草ぬきを体験

秋は桜がお休みの準備をする季節。じっくり観察して、木の気持ちを感じてみましょう。

第2回（1月19日）

テーマ：春にそなえる！ ― 桜の根っこを元気にしよう ―
冬のあいだに、桜は春に花を咲かせる準備をしています。

今回は、桜を元気にするための「土づくり」と「肥料やり」を行います。

- 冬芽（ふゆめ）を観察して、春の花のもとを見つけよう
- 樹木医さんと一緒に、肥料をあげる作業体験
- 土に空気を入れるため、棒を使ってやさしく土をほぐす
- 枝を切ったところに薬をぬる様子を見学

春にきれいな花が咲くように、みんなの力で桜を元気にしてあげましょう！

※天候や気温によって、活動の内容を変更することがあります。

主催：五位の池小学校

運営：一般社団法人ラブリープロジェクト（SoooGood ながた）

協力：NPO法人兵庫県樹木医会、NAGATA GREEN FRIENDS